

研究機関：主施設：広島大学（島根大学版：2020年7月17日作成）

研究課題名	オマリズマブ不応の慢性蕁麻疹患者調査
主施設の研究責任者名	広島大学病院皮膚科 教授 秀 道広
本学の研究責任者名	島根大学病院皮膚科 講師 千貫祐子
研究期間	2020年8月（研究許可後）～ 2022年4月1日
対象者	2020年4月1日の時点でオマリズマブを3か月投与して明らかな効果が得られなかった慢性蕁麻疹患者
意義・目的	オマリズマブを投与した難治性慢性蕁麻疹患者のうち、十分な効果が得られない不応例は約10%と報告されており、その後の治療選択肢は未だ確立されていません。今回オマリズマブ不応例の検査データ、治療経過を集積することで、オマリズマブの効果予測因子を明らかにし、オマリズマブ中止後の治療選択肢を提示することを目的とし、この研究を計画しました。本研究により、オマリズマブ後の有用な治療選択肢を提示することが出来る可能性があります。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は、年齢、性別、検査結果（血液検査、皮膚テスト）、治療内容です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません） 調査票は郵送にて広島大学に送付します。
共同研究機関	横浜市立大学医学部皮膚科、日本大学医学部附属板橋病院、神戸大学医学部皮膚科、島根大学医学部皮膚科、大阪大学医学部皮膚科 広島大学病院皮膚科に情報を集め、解析します（研究責任者 秀 道広）。
試料・情報の管理責任者	広島大学病院皮膚科 教授 秀 道広
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はご本人または代理の方が2021年3月31日までにお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒693-8501 出雲市塩冶町 89-1 T e l : 0853-20-2210 島根大学医学部皮膚科 千貫祐子